

記者発表資料

親子を対象に西九州自動車道のインフラツアーを開催

【概要】

国土交通省佐賀国道事務所では、西九州自動車道の事業を鋭意進めており、このうち北波多IC～谷口IC(仮称)間を、平成26年度内に開通する予定です。

この度、(株)日本旅行との連携企画で唐津伊万里道路北波多IC～谷口IC(仮称)間の普段立ち入ることが出来ない開通前の現場で、中学生と保護者等を対象としたインフラツアーを開催しますので、お知らせします。

■開催日時及び場所

- ・日時:8月23日(土) 10:30～11:30 ※雨天の場合は見学場所を少なくして実施
- ・場所:唐津伊万里道路 北波多IC～谷口IC(仮称)間 (別紙案内図を参照)
- ・集合場所 北波多トンネル(佐賀県唐津市北波多山彦)

■見学者

- ・中学生と保護者等 53名

■見学会の主な内容

- ・工事現場の説明

※1 取材に来られる方は、8月22日17時までに以下の連絡先へご連絡をお願いします。

※2 インフラツアーとは、工事現場や土木管理施設などを観光資源として活用し、個人旅行やツアーに取り入れたものです。

九州地方整備局では、一般の方が見学できる現場や施設の情報を「今見てほしい九州の土木」HPで公開しています。

(<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-torikumi/kyushu-doboku/index>)

問い合わせ先



国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所

技術副所長 甲斐 浩己

工務課長 寺尾 幸太郎

TEL 0952-32-1151

唐津伊万里道路の概要

◆目的

- ・西九州自動車道の一部を形成し、九州西北部の地域間の連携を図るとともに、地域産業や物流効率化の支援に寄与。
- ・国道202号の災害時における代替路線としての機能を確保。

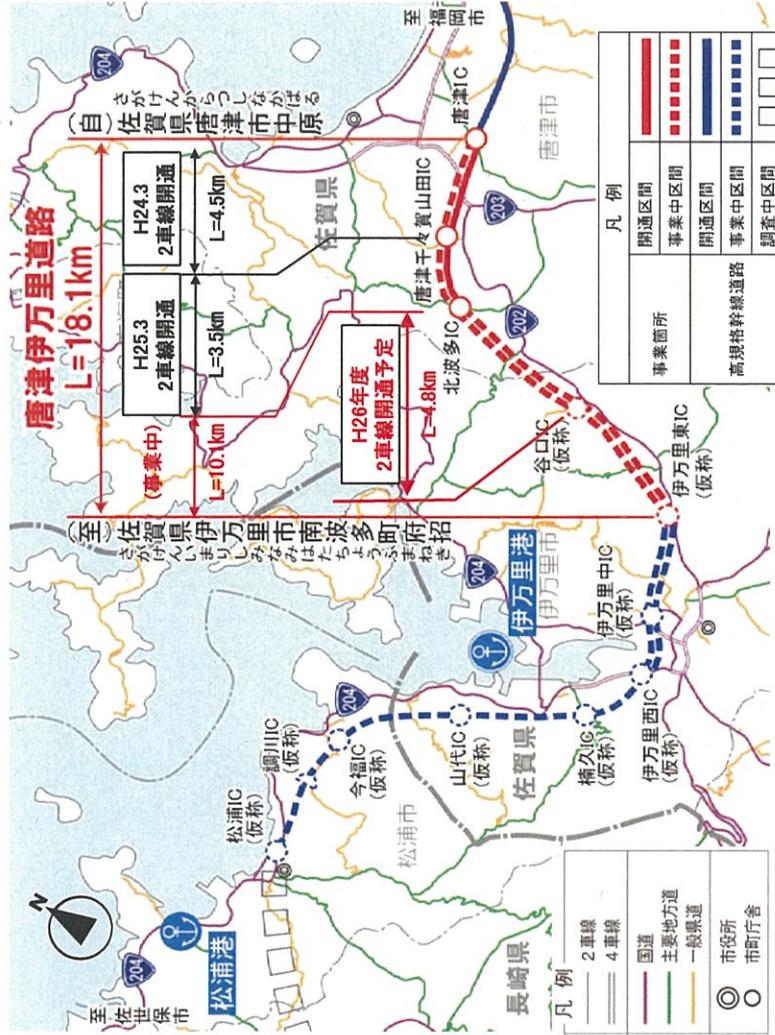
※ 西九州自動車道は、福岡市を起点として、唐津市・伊万里市・松浦市・佐世保市を経由して武雄市に至る延長約150kmの高規格幹線道路です。

◆事業概要

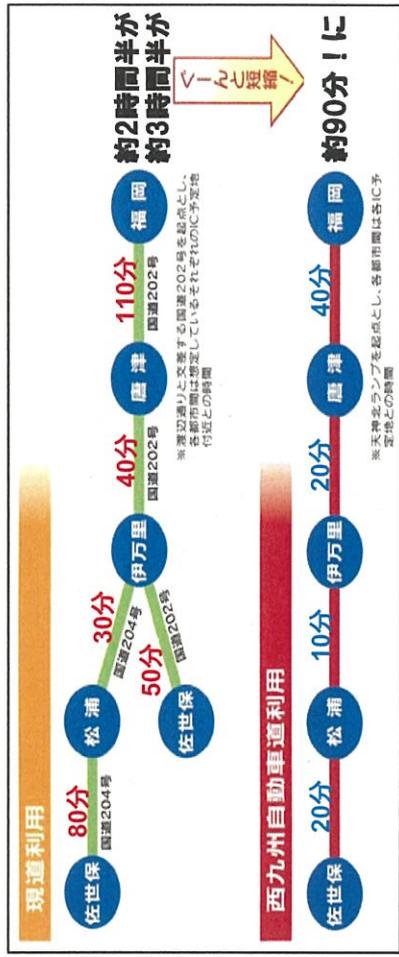
- ・道路規格:第1種第3級
- ・延長:18.1km
- ・設計速度:80km/h
- ・車線数:4車線(当面暫定2車線供用)
- ・開通予定:
北波多IC～谷口IC(仮称) 平成26年度
谷口IC(仮称)～伊万里東IC(仮称) 平成29年度

◆効果

- ・物流のスピードアップ
伊万里牛、伊万里なし、松浦の旬あじ・旬さばなどの地域ブランドを高鮮度のまま消費地へ輸送可能に。
- ・物流の効率化支援
港湾物流の県外への輸送時間短縮に伴うコスト削減等の物流体制の効率化を支援。
- ・交通安全の向上
国道202号等の交通量削減により、交通事故の減少が予測され、地域の安心安全の向上が期待される
- ・救急医療活動の支援
伊万里市から唐津赤十字病院(第三次救急医療施設)までの搬送時間が短縮され、暮らしの安心感が高まる。



▲ 路線概要図



現場の特徴 (開通後は決して立ち止まって見ることができない現場です)

北波多トンネル工事



※トンネル掘削工事は既に完了しています。

①孔(穴あけ)



②支保工(鉄枠)設置



【掘削中のトンネル】



今回限りの特別なイベント(予定)
○記念にトンネル壁面に「思い」
が書けます
(開通時点では見えなくなります)



【完成したトンネル】



③ロックボルト挿入



←トンネル工事用機械
『ドリルジャンボ』

【一家(トンネル)に一台ドリルジャンボ】
穴あけ、鉄枠設置、鉄の棒の挿入など
一台3役以上をこなす優れもの。

【貫通石(豆知識)】

昔から『安産のお守り』と言われて
います。「入試のお守り」として
も重宝してゐるそうです。

行台野大橋工事



※橋梁工事は既に完了しています。



【張り出し架設工法=別名:やじろべえ工法】
柱を中心に、左右に張り出すバランスを取り
ながら架設します。それぞれの柱から伸ばし
た格好がやじろべえに似ていることから、やじ
ろべえ工法と呼ばれています。山間部や河川
上で用いられます。

岩掘削工事



【無発破岩盤破碎工法】

爆破を伴わないため騒音や振動が小
さい工法です。先端の鉄製の部品を
『ピツガー』と呼んでいます。

橋の上からの展望を
お楽しみ下さい

